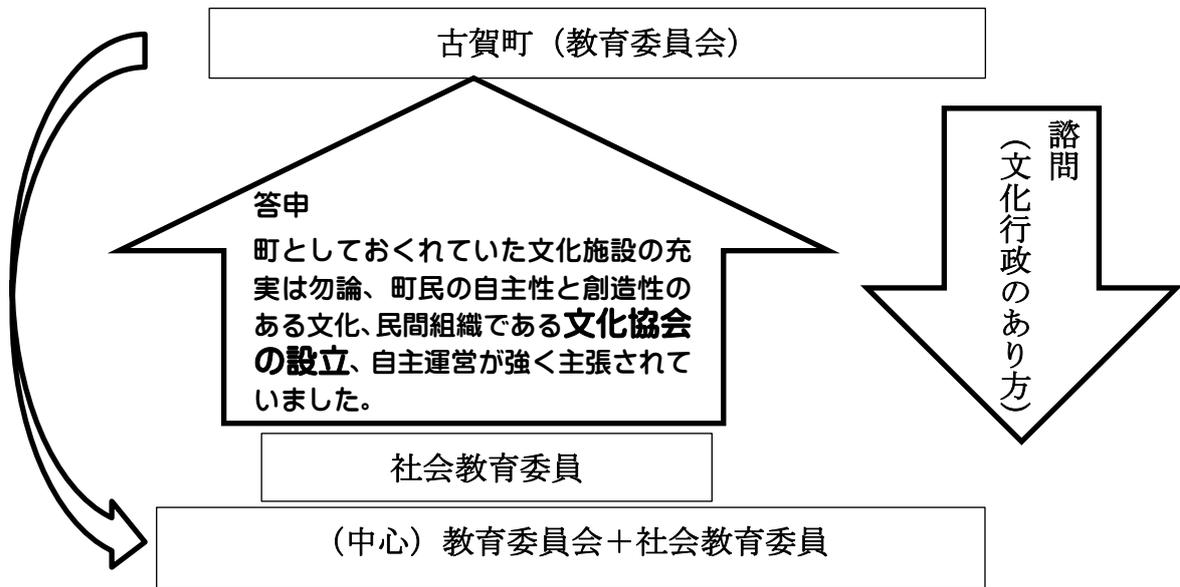


「文化芸術をいかして人やまちを元気にすること」

1. 古賀市文化協会のなりたち

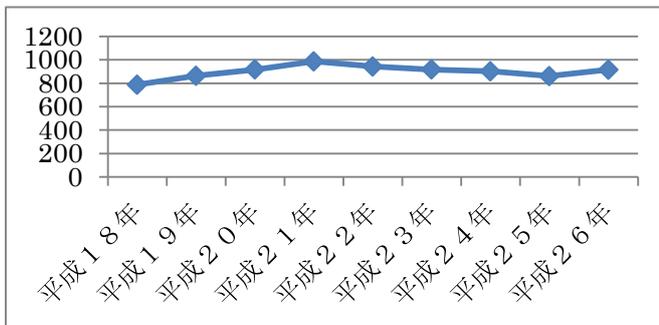
昭和 55～56 年頃（経済が安定）

社会の文化化とか文化行政という言葉が自治体で言われてきた

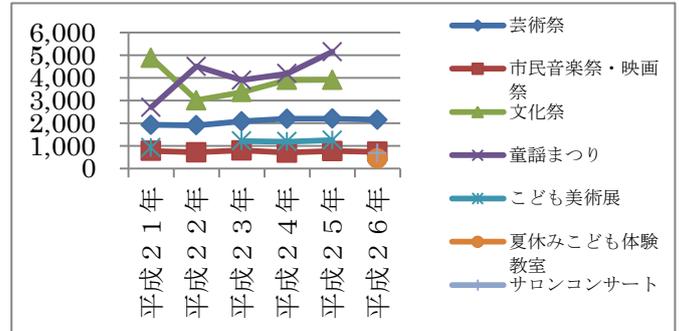


昭和 57 年 民間による文化協会設立準備委員会を発足させ、同年 3 月 30 日に 22 団体で文化協会が発足しました。糟屋郡他町より 10 年早い発足でした。

* 9 年間の会員の推移（グラフ）



* 7 事業の参加者数（グラフ）



2. 基本理念策定の目的

さまざまな環境の変化（少子高齢化、不安定な自然環境）の流れに対応し、文化協会は、たくましく活動を持続し、その実現方針を示すことを目的に策定するものです。

3. 基本理念の期間と構成

(1) 期間

10年後の文化協会のめざすべき将来像を描き、今後10年間の方向性を示す。

期間 10年間 平成26年度～平成35年度（2014～2023）

(2) 会員拡大目標

・5年後 1,000人、10年後 1,500人とする。

10年後

(3) 基本理念の構成

おこす

地域社会への貢献
市民への還元
健康寿命をのばす

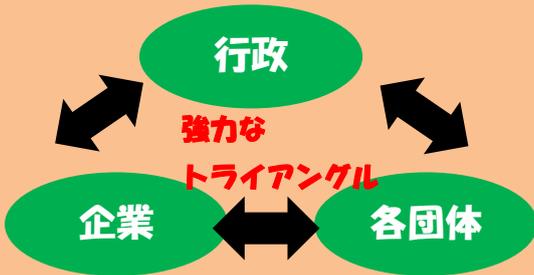
目 標

アクションプラン

他組織とのコラボ

- ・古賀市役所他部署とのコラボ
- ・商工会
- ・観光協会
- ・社会福祉協議会
- ・千鳥苑
- ・ふれあいセンター「りん」
- ・市内の企業

情報の一元化



文化協会
も成長し
ていく



古賀の
イベント
を大きく
していく

「親子体験教室」

木工・釣り

「歴史探訪ウォーク」

ウォーク
コンサート
温泉

「おじいちゃんと一緒に」

「学校にもアピール」
ゲストティーチャーの有
効活躍を広報

10事業を創意・工夫で充実（幹を太く）

起 こ す

芸術祭

高める

童謡まつり

集う

市民音楽祭

サロンコンサート

触れる・交わる

市民文化祭

ギャラリーかがやき

煌く（きらめく）

次世代に
引継ぐ

興 す

こども美術展

夏休みこども体験教

育む

男の体験教室

始まる

出前講座・ゲストティーチャー

役立つ

楽 し む